

令和2年9月16日(水) No.451



グリットを高め いつも仲間とともに 夢のある学校

里中だより

川口市立里中学校

川口市里621番地

TEL 048-282-5708

さわやか相談室 284-1010

1年202名 2年211名 3年176名

<http://www.sato-chu.com/>

3年生が後輩につないだ伝統のバトン

校長 荻上 晃司

夏休み中に里中の生徒が命にかかわるような大きな事件、事故に遭遇したという報告もなく9月1日より2学期をスタートすることができました。これも保護者や地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。いつもより短い夏休みではありましたが、3年生は、三者面談や受験勉強、高校の説明会等、進路に向けて努力した夏休み。2年生・1年生は、部活動において3年生から引き継いだそれぞれの部の伝統(技術やグループ戦術、そして挨拶などの基本や取り組む姿勢等)を更に高めようと努力した夏休みだったのではないのでしょうか。学校総合体育大会やコンクールが中止となったにもかかわらず、最後まで部活動をやり抜き、後輩として1年間接してきた2年生や入部したばかりの1年生にもそれぞれの部の伝統のバトンをつないでくれた3年生には感謝の気持ちでいっぱいです。

しかし、残念ながら夏休みに入っただけで、川口市では新人戦の中止が決定しました。川口市においては、新型コロナウイルス感染者が増え続けている状況にあり、今後も生徒が感染者となることも十分に考えられること。ソーシャルディスタンスの確保は物理的に難しく、生徒の感染リスクが十分に低減できないこと。万が一、感染者が発症した場合には、濃厚接触者も含めると関係する学校が休校措置となり、生徒の学びの保障(授業等)に支障をきたすこと等の理由から生徒の健康・安全を最優先に考えた対応です。それに伴い、練習試合等の校外活動についても8月17日から当面中止となっています。

「ピンチはチャンス」という言葉を聞いたことがあると思います。最後に勝利するチームや個人は、チャンスの芽が出ているのを見逃さないはずです。すでに前を向き、新たな目標に向かって十分に与えられた時間を、例えば基礎基本の徹底やグループ戦術の理解、弱点の克服等にうまく活用し始めていることと思います。新たな目標に向かってやり抜く力(グリット)を発揮することを期待しています。今後も不安やストレス、疲労感を日々感じながらの学校生活になることが予想されます。自分一人で抱え込まず、心配なこと、相談したいこと等があれば学校に相談してください。学習や委員会・係活動の仕事等もやり抜き、仲間と共に一人ひとりが成長できる2学期にしていきたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症は、未だ予断を許さない状況が続いています。感染経路不明の感染者が増加傾向にあり、予防していても誰もが感染する可能性があります。憎むべきは、ウイルスであり感染者ではありません。もし仲間が感染した時は、非難するのではなく、体調が回復し登校できるようになったときには、クラスや部活動において温かく受け入れる準備を整える等、目配り気配り心配りのできる里中生であってほしいと願っています。

7月13日、書面によるPTA総会においてすべての審議が承認されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小または自粛してのPTA活動となりますが、今後も保護者の皆様と連携して、子供たちのために教育活動を進めてまいります。前役員の皆様、大変お世話になりました。そして、湯田会長様をはじめ新役員の皆様、どうぞよろしく願いいたします。夏休みに里中PTAから学校協力費をいただきました。教職員一同、ご支援に深く感謝申し上げます。